ゆっくり、じっくり、せとうち観光

せとうちキャンペーン開催中

2018年3月～6月

JR西日本は2016年夏、2017年に続いて、3月1日から6月30日まで「せとうちキャンペーン」を開催している。協力はJR四国とせとうち観光推進機構。コンセプトは、クルーズやサイクリングなどを取り入れた多様な観光ルートの提案。実施エリアは、岡山県、広島県、香川県、愛媛県を中心とする瀬戸内海沿岸エリア。発地エリアは、首都圏、中京圏、京阪神、九州。穏やかな海と暖かな気候に育まれ、内海の美しい風景、豊かな歴史、文化・グルメ・アートなど、様々な素材に恵まれたせとうちエリアにスポットを当て、話題の名所のほか、クルーズとサイクリングといったアクセスを充実させた。また、周遊観光に便利なきっぷやルートの紹介を通じて、鉄道利用客に気軽に、せとうちエリアを楽しめるような企画の提案も実施している。旅行会社のJRセットの旅行商品のオプションのきっかけとして「せとうち旅パス」などを発売する。

主な観光素材・企画

クルーズ

「せとうち島たびクルーズ」（CP限定素材・団体ツアー専用）

キャンペーン期間限定の新たなルートとして、とびしま海道を中心としたエリアの人気の島をめぐるクルーズを瀬戸内海汽船と共同で企画し、団体ツアー商品として主な旅行会社より発売。史跡や古い家並みが多く残る大崎下島の御手洗や、うさぎの島として話題の大久野島で立ち寄り観光し、船内ガイドによる風景や歴史といった見所を紹介するほか、特産品の販売も行う。午後発の西向き航路が特に人気を集めている。

「せとうち島たびクルーズ」航路

午前中発の東向き航路の乗船カ所と時間は広島（宇品港）8時10分、広島（プリンスホテル前）8時20分、呉8時50分。観光は音戸の瀬戸（船上から）安芸灘大橋（船上から）、大崎下島・御手洗（立ち寄り・約60分）、契島沖（船上から）大久野島（立ち寄り・約50分）。下船は竹原13時10分のみ。

千光寺展望台からのせとうちの景色

せとうち島たびクルーズ

契島

グランドプリンスホテル広島

大久野島のうさぎ

大崎下島・御手洗

呉湾夕呉（ゆうくれ）クルーズ

艦船の魅力を海上から楽しむ「呉湾艦船めぐり」を日の入り時刻に合わせて実施。発着地となる呉中央桟橋のターミナルはJR呉駅から徒歩約7分。間近で見る艦船はもちろん、美しい夕暮れの呉湾と自衛隊のラッパ演奏も堪能できる約30分間の迫力満点のクルーズ。

運航日は火曜日を除く毎日。日の入り時刻により出発時間は変動。料金は大人1300円、子ども600円。

宮島・呉ブルーライン

世界遺産・厳島神社のある宮島と日本遺産のまち呉を、最速45分で結ぶ高速船。呉潜水艦基地や穏やかな海に浮かぶ島々、牡蠣いかだ等、広島湾の魅力を存分に楽しみながら移動できる大変魅力的な航路。

運航日は、4月1日～11月25日の土・日・祝、1日2往復（8月25日は運休）。

料金は片道大人2千円、子ども1千円。往復割引あり。

三原～大久野島ラビットライン

新幹線停車駅であるJR三原駅から徒歩5分の三原港と、うさぎの島として話題の大久野島を約30分で結ぶ航路。鉄道利用の旅行者に非常に便利なルート。運航日は土日祝日で1日5往復。

料金は片道大人1500円、子ども750円。往復割引あり。

瀬戸内海の夕景と水島コンビナート工場夜景クルージング

瀬戸内海の夕日鑑賞と国の天然記念物「象岩」、水島工業地帯の夜景を海上から見学する約2時間の旅。

料金は利用区間の乗車券と座席指定券が必要。

船からの宮島

竹原町並み保存地区を観光

たけはら海の駅　特別ランチメニュー

サイクリング

しまなみ海道レンタサイクル

しまなみ海道のサイクリングとして、レンタサイクルを提案。尾道市から今治市まで、歴史と文化に溢れる島々を結ぶ全長約70㎞のサイクリングロードを手軽に楽しめる。尾道駅前や各島内に13カ所のターミナルがあり、各ターミナル間では乗り捨てもできるので、片道だけの利用も可能。風景とともに、島々に点在する名所やグルメも紹介している。

設定期間は通年（営業時間は各ターミナルによって異なる）。

貸出場所は、尾道、向島、因島、生口島、大三島、伯方島、大島、今治の各エリア計13カ所。

料金は電動アシスト自転車1500円／6時間以内、タンデム自転車1200円／日その他の自転車1千円／日、子供用自転車300円／日。保証料1千円が別途必要（乗捨て時は返却されない）。種類によりターミナルに設置がない場合や乗捨て不可のものもあり、サイクリストたちの注目を集めている。

設定期間は毎週月曜定休日（月曜が祝日の時は火曜定休）9時～17時（最終受付16時）。貸出場所は江田島市ふるさと交流館、中町桟橋、小用桟橋、切串港（西沖桟橋）・三高港。

料金は電動アシスト車1千円／回（小学生同一）、シティサイクル（日常使用車）、子供用自転車500円／回（小学生300円／回）。保証料1千円が別途必要。原則2日前までの要予約。

小豆島レンタサイクル

グルメも体験も充実した小豆島を、街並みや海岸沿いの風景とともに満喫するならレンタサイクルがおすすめ。半島を巡る「岬巡りコース」や「寒霞渓ヒルクライム」「観光地巡りコース」など、豊富なコースバリエーションを旅の目的にあわせて楽しめる。

設定期間は通年（3月～9月は8時～19時、10月～2月は8時～18時。

貸出場所はオーキドホテル（土庄港から徒歩1分）。

料金は電動機付自転車2千円／日、シティサイクル1千円／日、600円／4時間。

観光列車

La Malle de Bois（ラ・マル・ド・ボア）

岡山駅を起点にせとうちエリアをめぐる、広域周遊観光とアートをテーマとした列車。自転車を積み込むスペースや現代アート作品の展示、車内インテリアなど、細部へのこだわりがせとうちの旅を盛り上げる。ご当地のいいものをあつめた車内限定のフード・ドリンクやグッズも人気。運行日は土日祝日を中心に運行（運行区間と除外日等に注意）。

運転区間は毎週土曜は、岡山駅～宇野駅間（ラ・マル　せとうち）

呉湾夕呉（ゆうくれ）クルーズ

瀬戸内海の夕景と水島コンビナート工場夜景クルージング

料金は利用区間の乗車券と座席指定券が必要。

伊予灘ものがたり

伊予灘の穏やかな海を間近に望む、レトロモダンな観光列車。朝、昼、夕にそれぞれ異なる区間を走り、時間毎に変わる景色や愛媛の食材をふんだんに使った食事も楽しめる。

運行日は土日祝日を中心に運行（除外日等に注意）。運転区間は松山駅～伊予大洲駅間、松山駅～八幡浜駅間を1日各1往復。料金は利用区間の乗車券と指定席グリーン券が必要。食事は乗車日の4日前までの予約が必要。

旅行会社JRセットプランで使えるおトクなきっぷ

せとうち旅パス（新規発売）

指定の自由周遊区間内のJR、指定の船舶と路線バス等が3日間乗り放題。岡山、倉敷～尾道、三原まで、県を跨って魅力が点在する瀬戸内エリアを周遊したい人におすすめの着地フリーパス。

倉敷・尾道・瀬戸田ではレンタサイクルも利用できる。

乗車できる船舶と路線バスは路面電車が岡山電気軌道は岡山駅前～東山・おかでんミュージアム駅、清輝橋。路線バスはトモテツバス（福山駅～鞆港）。

ロープウェイは千光寺山ロープウェイ（山麓～山頂）。船舶は瀬戸内クルージング（尾道港～瀬戸田港、尾道港～鞆港、尾道水道クルーズ）尾道～鞆港航路は2018年11月18日までの土休日のみ運航（10／28除く）、尾道水道クルーズは2018年7月14日～10月27日までの土休日のみ運航。レンタサイクルは各1回、1日のみ。倉敷駅（駅レンタカー倉敷営業所）、尾道しまなみ海道レンタサイクル（尾道港、尾道市民センターむかいしま、瀬戸田町観光案内所）。発売期間は2019年3月31日まで。利用期間は～2019年4月2日まで。2019年3月31日利用開始分まで発売。有効期間は3日間。料金は、おとな3千円、こども1500円。商品効力は、自由周遊区間内のJR線（新幹線・快速・普通列車の普通車自由席）、指定の船舶、路線バス、路面電車、ロープウェイに乗り降り自由、指定のレンタサイクル（1回）。JR利用の旅行商品とセットで発売。

呉湾夕呉（ゆうくれ）クルーズ

瀬戸内海の夕景と水島コンビナート工場夜景クルージング

せとうち広島パス

指定の自由周遊区間内のJR、指定の船舶・路線バスが3日間乗り放題。広島を中心とした瀬戸内エリアを周遊したい人の着地フリーパス。4月1日利用開始分からは、新たに「三原～大久野島航路」、通称「ラビットライン」にも乗船できるようになった。発売期間は2019年3月31日まで。利用期間は2019年4月2日まで。2019年3月31日利用開始分まで発売。有効期間は3日間。

乗車できる船舶、路線バスは船舶が瀬戸内海汽船（宮島～呉航路）。2018年4月～11月の土休日のみ運航（8月25日除く）。

瀬戸内海汽船・石崎汽船（広島港～呉航路）のフェリーのみ利用可。スーパージェットは差額が必要。瀬戸内シーライン（広島港～江田島～呉航路、広島港～宮島航路）。JR西日本宮島フェリー（宮島口～宮島航路）江田島汽船（広島港～三高港航路）。瀬戸内クルージング（尾道～瀬戸田港航路、尾道～鞆港航路）※尾道～鞆港航路は11月18日までの土休日のみ運航（10月28日除く）。

せとうち岡山・香川パス

せとうち岡山・香川自由周遊区間内のJR、指定の船舶と路線バスが3日間乗り放題。岡山や香川を中心とした瀬戸内エリアを周遊したい人におすすめの着地フリーパス。特典として、小豆島レンタサイクルおとなのみ（1回、4時間）も利用できる。

発売期間は2019年3月31日まで。利用期間は2019年4月2日まで。※2019年3月31日利用開始分まで発売。有効期間は3日間。料金は、おとな2800円こども1400円。商品効力は、自由周遊区間内の船舶と路線バスに乗り降り自由。※特急列車のご利用の際は、別途特急券が必要。JR利用の旅行商品とセットで発売。

乗車できる船舶と路線バスは船舶が両備フェリー（新岡山港～小豆島（土庄港）航路）、小豆島フェリー（高松港～小豆島（土庄港）航路）。路線バスは岡電バス（岡山駅～新岡山港）。

他のキャンペーンに便利なきっぷ

せとうち島フリーきっぷ、せとうち岡山・香川フリーきっぷ、松山・広島割引きっぷは4月1日利用開始分からJR西日本のインターネット予約サービスのe5489限定発売となっている。

瀬戸大橋線開業30周年記念事業

2018年4月10日に瀬戸大橋線が全線開業してから30周年を迎えたことを記念して、JR四国や沿線自治体などと連携した記念事業を展開。岡山・香川県内の観光施設をめぐるスタンプラリー、記念駅弁の販売、岡山・香川の主要駅と大阪駅で実施する記念パネル展の開催など、期間中は様々なイベントが実施される。

しまなみサイクリング

La Malle de Bois（ラ・マル・ド・ボア）

伊予灘ものがたり

キャンペーンの詳しい内容、問い合わせ先は　JRおでかけネット　検索　へどうぞ。

http://www.jr-odekake.net/